

會 か ら

○ことしは、二號三號合併、七號八號合併の、日本保育學會

特集を二つ出しましたうえ、例月號の、頁數も増しましたし、内容の充實にもつとめましましたし、本誌としては、まあ／＼ほめていたゞきましようか、ということにして第四十八巻を終ります。

○三號續載の玉越三朗氏の『法的に見た幼稚園の姿』は、文部省初等中等教育課の幼稚園擔當官として、新しい幼稚園に關する最も正確な法的知識を與えられました。その内容にある各方面は皆必要のことですが、わけても、幼稚園職員に關する法規規定は、充分熟知していなければならぬことばかりです。

○『官廳公示連絡事項』は、文部、厚生兩省の好意によつて、新事項の記載ができてゐることを感謝すると共に、保育實際家諸君もよく注意して讀まれることを希望します。そして法規的に不明な疑義でもあつたときは、お問い合わせ下さい。當局によつて正しい解釋をして貰ひましょう。

○法規的なことばかりでなく、保育學上、幼兒研究上、保育實際上、御質問をお送り下されば、御いつしよに研究しましょう。そうして本誌が誌上保育研究室にでも教室にでもな

ることはいつも希望してゐるところです。○研究といへば、先號から掲載されてゐる竹田俊雄氏の保育關係圖書の解説的紹介は、皆さんの研究のために極めて有益なものであることを信じます。新刊を知ると共に舊刊を忘れないために、舊刊に停まらないで新刊を見落さないために、充分よく御利用下さい。來年に互つて繼續される豫定です。

○では、寒さにお氣をつけになつて、御健康に新しい年を迎えられ、保育のため、いよ／＼御精勵下さい。來年からはすべて年齢を満でいうことになるとか。そうするとお若くなる譯ですかね。とにかく、保育者は一年々々幼兒に近くなりすから、いよ／＼お元氣に、いよ／＼お多幸に。

『幼兒の教育』編集

編集主任 倉橋惣三
協力委員 牛島義友 及川ふみ 齋藤文雄 多田鐵雄 波野完治 山下俊郎 西山浪太郎

日本幼稚園協會

編集委員

西山浪太郎

幼兒の教育 第四六卷 第十二號

定價 金參拾圓也

昭和二十四年十二月十五日印刷

昭和二十四年十二月二十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編集兼 發行所 倉橋惣三

東京都千代田區神田神保町二ノ四

印刷所 佐野眞一

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町二ノ四

發賣所 株式會社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一番

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡べて發賣所フレイベル館宛に願います